

■ デジタル人材育成・DXの取り組みについて主な意見

(全体)

- ・窓口のデジタル化は市民サービスと職員の負担軽減を両立する
- ・トライアンドエラー（アジャイル）の視点ですすめる
- ・ペーパーレスの推進は、管理職の意識を変えることが大事
- ・SNSを活用した情報発信が大事

(窓口のデジタル化について)

- ・市民サービスの向上と合わせて職員の負担軽減が図れる仕組みにすべき。
- ・やりながら良くしていく（アジャイル）視点ですすめるべき。
- ・負担軽減により職員に余力が生まれれば、市民との対面の対応強化等、市民サービス向上につなげていければ。
- ・様々な手続きがあるが、本当に必要なのか、改めて精査することも必要。
- ・先進事例を参考に、導入できそうなものから始めるやり方もある。

(ペーパーレスの取り組みについて)

- ・ペーパーレスに否定的な管理職の意識を根底から変えなければ。
- ・「デフォルトを紙から紙なしにする」ことや、「紙は使用申請が必要」など、極端な手法もある。
- ・削減結果を見える化するだけでなく、「削減した経費をこんなものに使いました」とポジティブな見せ方をすることも効果的。
- ・否定的な方の意見も深掘りすることで、新たな視点が生まれるかもしれない。

(情報発信について)

- ・HPだけでなく、SNSも活用すべき

(その他)

- ・DXリーダーの男女比が偏っている。
- ・女性向けの講習を開催してはどうか。